

新庁舎と
まちづくり

各務原市

防災講演会

10月6日(火) 午後1時30分～4時30分

各務原市文化ホール(蘇原中央町 2-1-8)

先着500人(当日受付)・無料

第1部 「差し迫る南海トラフの巨大地震
～各務原市民の自助・共助による減災は可能か?～」

岐阜大学理事兼清流の国ぎふ防災・減災センター長

杉戸真太氏

1978年 京都大学大学院工学研究科土木工学専攻修了
2010年～岐阜大学理事・副学長
2015年～清流の国ぎふ防災・減災センター長
各務原市新庁舎建設基本計画策定委員会委員長
岐阜県震災対策検証委員会委員長 ほか多数歴任



第2部 「阪神・淡路大震災 ～その体験を語る～」

阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター語り部

谷川三郎氏

1936年 大阪府出身
1959年 芦屋市役所入庁、以後、下水道課長、都市
計画部長、開発事業部長、建設部長を歴任
1998年 芦屋市震災復興区画整理審議会委員
2002年～阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター語り部

